

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	開設して四年目を迎えるに当たり、理念の見直しについて職員全員で検討していただきたい。ホーム独自の理念を作成し、理念に基づくサービス提供を期待したい。	現在の理念は、専門用語が多く理解しにくい表現であったためこれを機会に、利用者や家族にも理解しやすい言葉を使った理念作成を行う。	職員全員に、ホームの理念や目標、利用者へのケアに対するの想いについてアンケートをとり記入してもらった。今後、アンケートの意見をまとめて、利用者や家族にも分かりやすい言葉を使って、ホーム独自の理念を作成してする。	3ヶ月
2	23	本人や家族には、ホームで出来ること、できない事を説明して不安を解消することに努めてほしい。そのためには、全職員で話し合い、何ができて何が出来ないか整理し、支援をするための対策を期待したい。	家族の安心を得られるよう実際に実施していることを説明する。	入所時及び重度化した時や終末期に個々のケースについて家族に説明をしている。今までも終末期ケア時には研修やスタッフ会議を行い、家族には都度説明しサービス担当者会議でも説明をしてきた。しかし、個々の対応であり、対象以外の方や家族全体に説明を行ってこなかった。家族との親睦会を実施しホームでの対応について説明を行うとともに、家族からの意見を聞き不安を解消していく。引き続き、個々の対応を丁寧に行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。